

戸手学区まちづくり推進委員会

委員長 瀬尾 雅晴

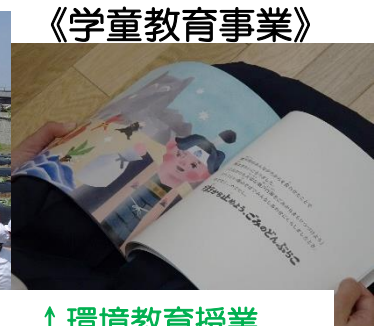
(問合せ先) 0847-52-5539 (戸手交流館)

事業内容

- (1) グラウンドゴルフ大会(6月3日)
- (2) 福祉事業
高齢者疑似体験(6月14日)・救急医療情報キット等配布(5年度通年)
お互いさまミーティング(2月29日)
- (3) 学童教育事業
めだかの学校(6月21日)
環境教育授業(6月27日)
サツマイモ収穫体験(通年)
- (4) シャフルボード大会(8月19日)
- (5) ボッチャ大会(10月17日)
- (6) ふれあい発表会(11月23日)
- (7) ユニカール大会(12月2日)
- (8) きずな 話と輪(12月～2024年3月)
- (9) まちづくり講演会
私だけのお正月飾り(12月27日)
脳幹活性ディジュリドゥ健康法(1月10日)
心に寄り添う関係性づくりのために(3月20日)
府中シティオーケストラ弦楽四重奏(3月23日)
- (10) こども支援事業(原則毎月第2金曜日)
- (11) 広報活動『ふれあいとで』発行(年6回発行)
- (12) 生活安全活動事業(5年度通年)
- (13) 地域環境対策事業(5年度通年)
- (14) 安心安全な地域防災(5年度通年)
- (15) 環境整備事業 グリンカーテン・ばら整備事業(5年度通年)
- (16) コミュニティー推進事業(ゴミ分別・納税推進含む)(5年通年)
- (17) 会運営事業(5年度通年)



↑ サツマイモ収穫体験



《学童教育事業》

↑ 環境教育授業
海を助ける桃太郎!



府中シティオーケストラ弦楽四重奏
《まちづくり講演会》
心に寄り添う関係性づくりのために



成果

新型コロナウイルスの「5類」移行に伴い、各種団体や地域住民の主体的な協力により様々な行事を計画通り実施することができ、地域の活性化を図ることができた。

課題

行事の参加者が固定化しているため、より多くの地域住民の参加や異世代間交流が図られるよう、広報活動の工夫や事前の講習会など参加促進の取組が必要。

課題解決にむけて

持続可能な行事の開催に向けて各種団体の連携を深め、従来の紙媒体の広報活動に加え、SNS等を活用した若い世代への広報活動を行っていく。



《安心安全な地域防災》
一斉避難訓練

地域一丸！盛り上がったふれあい発表会

11月23日(木)勤労感謝の日、戸手学区まちづくり推進委員会主催の第1回戸手学区ふれあい発表会を行いました。小春日和の初冬とは思えないくらい暖か
い中、地域住民でつくりあげた手づくりのとてもステキな発表会となりました。

日頃の成果と活動の発表の場として開催したこの日には、ステージ出演団体
11団体135人と各種団体の役員さん、そして地域の皆さん延べ650人が
戸手小学校体育館・グラウンドに集まりました。開会式後のオープニングは青和
会鼓胴部による太鼓で盛大な幕開け！青和会さんは、地域より戸手小学校へ会
場入の折、太鼓を打ち鳴らし“今日は、ふれあい発表会じゃ！みんな集まれ～”
と先知らせもしてくださいました。キッズによるヒップホップダンス・日本舞
踊・踊り・正和会囃子部による力強い祇園太鼓などステージ発表はボリューム
満点で午前中の部を終え昼休憩へ～

グラウンドには、キッチンカーを2台招きました。お昼休み前後は、長蛇の
列ができ、そこでもまた地域の交流が図られていました。

午後の部は、信和太鼓による勇壮な太鼓の演奏で再開！日舞・コーラス・ダン
スメドレーと続き、備後しんいち踊り隊さんによる艶やかなよさこい踊り！会
場に集まった観衆も巻き込んでボルテージはマックス！！最後は、備後かすり
音頭をつなぐ会のつなぎ人による輪踊りと最後に会場全体を輪でつなぎ、備後
緋音頭で締めくくりました。

一日をとおして、地元司会者の盛りあげで、笑顔で楽しく過ごすことができま
した。ふれあい発表会に携わってくださった関係者の皆様、お世話になりあり
がとうございました。

